

平成26年度当初予算（案）について

小山町長 込山 正秀

1 はじめに

日本経済は、輸出が持ち直しに向かい、大胆な金融政策、機動的な財政政策、民間投資を喚起する成長戦略の「三本の矢」の各種政策の効果による下支えのなかで、家計所得や投資が増加し、景気の回復基調が続くことが期待されます。その一方、海外景気の下振れが、引き続き国の景気を下押しするリスクとなっており、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要による反動が見込まれます。

こうした認識の下、小山町の平成26年度当初予算は、一般会計において、歳入の根幹である町税が7年ぶりの増収見込みとなります。しかし、社会保障経費や公債費などの義務的経費の増加、財政調整基金残高等の僅少により基金繰入での対応が困難などの厳しい財政状況が続いています。そこで「金太郎のような元気なまち」にするため、まず、第一に、内陸のフロンティアを拓く取組として、（仮称）小山PA周辺、湯船原地区、足柄SA周辺の3地区の開発に向けた施策をすすめます。第二に、富士山の世界遺産登録を受け、構成資産をはじめとした町の観光・環境施策をすすめます。第三に、安心・安全なまちづくりとして、災害に強いまちづくりの施策をすすめます。第四に、定住人口拡大及び少子高齢化に対する施策をすすめます。この4つの分野に重点配分を行い、小山町総合計画の基本目標に沿った基本施策を着実に推進していくと共に、私の政策提言である3つの挑戦と10の戦略の実現に向けた予算編成としました。

<総合計画 4つの基本目標>

- | | |
|---------------|--------------|
| (1) 便利で快適なまち | (2) 安心・安全なまち |
| (3) いきいきとしたまち | (4) 計画の推進 |

<政策提言 3つの挑戦と10の戦略>

1 希望と活力あふれるまちづくりへの挑戦！

- 1 地域資源や交通利便性を活かした観光立町に取り組みます。
- 2 特色を活かした夢のあるまちづくりに取り組みます。
- 3 地域主権を見据えながら広域連携を強化します。
- 4 私がセールスマンとなり小山町を売り込みます。

2 暮らし満足度向上への挑戦！

- 5 子育て世代と次世代を担う子供たちを応援します。
- 6 中・高年の元気を支援します。
- 7 誰もが安全・安心のまちづくりに取り組みます。
- 8 地元の産業の発展に取り組みます。

3 町民主役の小山への挑戦！

- 9 知恵を活かし財政の安定化を図ります。
- 10 対話を図りながら町民主役の協働を進めます。

2 予算編成の柱

(1) 便利で快適なまち【環境・都市基盤】

①恵まれた環境の保全

- ・富士山世界遺産まちづくり事業を実施します。
- ・太陽光発電システム等省エネルギー機器設置補助事業、電気自動車急速充電器の活用を、引き続き行います。
- ・バイオマスを初めとする、再生可能エネルギーの検討を実施します。
- ・環境基本計画に基づき、生物情報の収集等の各種調査を実施します。

②清らかで豊かな水資源の保全と活用

- ・水資源の保全のため、河川や特定事業所の水質測定を継続して行います。

③ゴミの減量化と適切な処理

- ・ゴミのリサイクルを推進するため、資源リサイクル活動奨励金交付事業を継続していきます。

④人と自然が調和する景観の形成と環境美化の推進

- ・ペットの適正飼養のため、飼い猫適正飼養補助を継続して実施します。

⑤安全な水の安定供給

- ・良質な水を安定的に供給するために、配水施設の整備などの第5期上水道拡張事業に取り組んでいきます。
- ・滝沢簡易水道の小山町上水道への統合を進めます。

⑥適切な汚水処理の推進

- ・効率的、計画的に下水道施設を維持管理していくため、須走浄化センター長寿命化事業を実施します。
- ・下水道未整備地区の汚水を適切に処理することを推進するため、合併処理浄化槽設置補助事業を継続していきます。

⑦活力ある土地利用の推進

- ・市街地内の有効活用を進めるため、明倫・北郷・足柄地域整備計画策定事業を、また、魅力ある駅になるように、足柄駅舎及び周辺の地域整備計画策定事業を継続して進めます。
- ・計画的で効率的な都市づくりを進めるため、国土利用計画の策定、都市計画マスタープランの見直しを継続していきます。

- ・交通拠点施設の整備と活用を図るため、三来拠点整備として、湯船原地区工業立地詳細調査事業をはじめ、区画整理関連調査事業、足柄S A周辺地区整備計画策定事業に取り組みほか、開発可能性基本調査事業も引続き実施します。

⑧便利で快適な道路網・情報網の整備

- ・地区からの要望の中で多い路面の整備等、公共施設地区対応事業として、生活道路の整備を継続します。
- ・新東名高速道路の機能を補完するため、新東名関連町道整備事業として、町道3975号線橋梁及び道路整備を進めていきます。
- ・高齢化が進む橋梁を、橋梁長寿命化修繕計画に基づき整備を進めていきます。
- ・効果的な都市計画道路の整備を進めるため、都市計画道路再検証業務を継続して実施します。また、都市計画道路大胡田用沢線の物件調査、用地買収を実施します。

⑨移動しやすい公共交通の充実

- ・地域公共交通計画により、町内巡回バス路線を再編し、地域公共交通ネットワークサービスの一つとして、コミュニティ交通の運行を実施します。

⑩良好な住環境の実現

- ・町営住宅の効果的・効率的な維持管理・整備を進めるため、町営住宅の解体、改修を実施します。
- ・誰もが安心して住める住まいづくりをめざすため、静岡県プロジェクト「TOUKAI-0」と連携し、住宅耐震化事業を継続していきます。
- ・定住人口拡大を図るため、町外からの移住者の増加及び町外への流出を抑制する小山町定住促進事業助成を継続して実施します。

⑪公園・緑地整備の推進

- ・金時公園、豊門公園の整備計画を進めていきます。
- ・誓いの丘の整備計画を進めていきます。

(2) 安心・安全なまち【健康・福祉・危機管理】

①地域で支え合う福祉の推進

- ・地域福祉計画を基に、社会福祉協議会をはじめ各機関と連携した社会福祉活動を推進していきます。

②町民主体の健康づくりと地域医療の推進

- ・予防接種や感染症予防対策、生活習慣病予防事業を推進し、保健予防活動の充実を図っていきます。

- ・安心して子育てができ、子どもたちが健やかに成長するために、**妊婦健診、不妊治療費への助成、0歳から中学3年生までのこども医療費の完全無料化**を引き続き実施し、母子保健子育て支援事業の推進を図っていきます。
- ・国民健康保険の**特定健診の受診・特定保健指導の利用**及び後期高齢者医療の**健康診査の受診を促進**し、疾病の早期発見・治療の意識を高めていきます。

③高齢者福祉の推進

- ・老人クラブの文化事業や健康づくり事業への支援を行うなど、高齢者の生きがい活動の促進を継続していきます。

④介護保険の充実

- ・要介護状態にならないための**介護予防事業を推進**すると共に、適切な要介護認定と、介護サービスの向上、支援に努めていきます。

⑤障がい者福祉の充実

- ・移動支援事業、日中一時支援事業などの**地域生活支援事業の充実**を図っていきます。
- ・障がい者の**相談支援事業の拡充**を図っていきます。

⑥子育て支援の充実

- ・こども園をはじめ、幼児教育の充実を図ります。
- ・働く保護者等への子育て支援として、**放課後児童クラブや地域子育て支援センター事業の運営を充実**していきます。
- ・子育て支援と共に定住促進を図るため、**第2子以降の出産に対し引き続き祝金を支給**します。

⑦災害に強いまちづくり

- ・地域での防災活動を担う**自主防災組織への支援**を充実していきます。
- ・引き続き、**スコリア土壌森林内緊急整備事業**として、土砂流出の初期段階箇所の下層植生の回復のための、土壌の改良や木柵の設置等の実施と、**森林施業集約化計画**を策定します。
- ・今後必要とされる治山工事や森林整備等の対応策について、地域住民をはじめ関係者と共に、**小山町山地強靱総合対策会議**を継続して開催し、効率的かつ早急な復旧及び災害に強い森林づくりをめざしていきます。
- ・災害対策本部の体制を強化するため、**映像装置の導入**を実施します。
- ・「**北郷の森**」を災害に強い森林づくり、保健休養林として利活用等するために、継続して、**森林環境整備計画**の策定を進めていきます。

⑧交通事故・犯罪のないまちづくり

- ・倒壊等の事故、犯罪、火災等を未然に防止するため、**空き家解体撤去事業補助**を進めていきます。
- ・明るいまちづくりの構築と、消費電力の削減を目的に、自治会が設置している**防犯灯のLED化**を進めていきます。

⑨消防・救急対策の推進

- ・広域連携による消防体制の充実、消防団活動の活性化を図っていくと共に、消防団施設の整備として、**消防団第3分団車庫詰所建設事業**を行います。

⑩賢い消費者の育成

- ・引き続き、消費生活センターに相談員を配置し、自立した賢い消費者の育成に取り組んでいきます。

(3) いきいきとしたまち【教育・文化・産業】

①心豊かな生涯学習の推進

- ・自主文化事業、各種教室、講演会、体験学習の充実など学習機会の提供を促進します。
- ・ボランティア支援センターを充実し、ボランティア活動の場を広げていきます。
- ・利用しやすい図書館運営を図ると共に、読書に触れ合う機会を提供していきます。

②スポーツ・レクリエーション活動の振興

- ・NPO法人小山町体育協会と協力し、町民がスポーツを楽しみ、健康な体力づくりの推進を図っていきます。
- ・町民体育大会を引続き実施します。

③生きる力を育む学校教育の充実

- ・授業力の向上、就学・生徒指導の充実を図るため、**授業アドバイザーの配置**を継続するとともに、**指導主事を配置**します。
- ・支援が必要な児童生徒への適切な教育指導を行うため、**特別支援教育の充実**を図っていきます。
- ・子育てに悩む保護者等に対応するため、**子ども相談室の充実**を図っていきます。
- ・子どもたちが安心して学べるよう、**学校施設の整備**を進めていきます。
- ・小中学生に確かな知性を身につけさせるため、**図書室支援員の配置**を継続します。
- ・「書道」という日本古来の伝統文化にふれ、集中力や感性を育むために、**小学校低学年の書道科の授業**を継続します。
- ・小学生社会科副読本を作成します。

④活気ある工業の振興

- ・雇用の機会を広げ、地域経済力を高めるために、**企業誘致**に取り組んでいきます。
- ・地域産業の高度化、活性化及び雇用の創出を図るため、町内で**地域産業立地事業**を行う者に対し、補助金を交付します。

⑤活気ある農林業の振興

- ・農業生産基盤の整備を進め、生産性の高い農業を推進するため、**中山間地域総合整備事業**を進めていきます。
- ・担い手への農地の面的な集積を促進し、効率的な農業を推進するため、**経営体育成基盤整備事業**を進めていきます。
- ・地域農業の活性化に向けて、農産物の加工品開発や**農商工の連携**を推進していきます。
- ・食育活動や学校給食への提供など、**町内農産物の地産地消**を推進していきます。
- ・豊かな森林資源を活用するため、間伐、枝打等の**森林整備**を支援していきます。
- ・富士山麓での**特用林産物の開発、生産試験**を進めていきます。

⑥人が訪れ、消費が拡大する観光交流の振興

- ・富士山や富士箱根トレイルを中心とした**地域資源**を活用した観光交流を推進していきます。
- ・道の駅「ふじおやま」、道の駅「すばしり」、あしがら温泉の交流拠点を、小山町の情報発信基地として**有効活用**を図っていきます。
- ・モータースポーツのメッカである富士スピードウェイと連携した事業を推進していきます。
- ・世界遺産登録を受け、富士山須走口五合目の利便性を高めるため、**富士山ビジターセンターサテライト施設の検討と五合目トイレの改修**を進めていきます。

(4) 計画の推進のために【広域行政・行財政運営・協働】

①広域連携の推進

- ・広域連携を推進し、広域的な行政課題に対する公共サービスの充実を図るため、富士山ネットワーク会議などにおいて、研究活動を進めていきます。

②健全な財政運営の確立

- ・今後予想できない減収や災害に備えるため、**財政調整基金の積立**てを行っていきます。

③効率的な行政運営の確立

- ・役場本庁に**総合相談窓口と住宅建築相談窓口**を設けてワンストップ化を図り、町民への利便性向上に努めます。

④町民との協働・共創

- ・協働・共創のまちづくりを推進するため、市民活動団体に対する情報提供、団体育成、組織の支援等を充実させ、市民活動の活性化を図っていきます。
- ・地方自治の基本理念や基本原則を示した**自治基本条例の制定**を行います。
- ・**ファシリテーション**によるサロンを開催し、町内各地区の将来像を描いた計画を、町民との協働により策定します。

一般会計の主な（新規）事業等

（単位：千円）

基本 目標	事業名	事業内容	事業費
1 便利で 快適な まち	富士山世界遺産まちづくり事業（新規）	富士山世界遺産登録を受けたまちづくり事業に対する支援。	3,000
	再生可能エネルギー検討事業（新規）	バイオマス発電を始めとした、再生可能エネルギーの検討。	1,000
	環境基本計画調査事業（新規）	環境基本計画に基づき、生物情報の収集等の各種調査。	1,000
	地域整備計画策定事業	明倫・北郷・足柄地域、足柄駅舎及び周辺の地域整備計画策定の調査・検討。	5,000
	国土利用計画策定事業	町内における国土利用の方向を示す計画の策定。	2,000
	都市計画マスタープラン策定事業	まちづくり町民会議を設置、素案の作成。平成25～26年度実施。	3,953
	三来拠点地区開発可能性調査事業	三来拠点地区（湯船原、足柄SA周辺）の周辺地域開発計画としての調査・研究。	5,400
	三来拠点地区区画整理関連調査事業（新規）	三来拠点地区（小山PA周辺、足柄SA周辺）の土地区画整理関連調査。	50,000
	湯船原地区工業立地詳細調査事業（新規）	静岡県企業局が工業用地として造成する湯船原地区の詳細調査。	50,000
	東名高速道路足柄SA周辺地区整備計画策定事業	足柄SA周辺の地域整備計画策定の調査・検討。	3,000
	新東名関連町道整備事業	町道3975号線の橋梁及び道路整備等。	395,377
	橋梁長寿命化事業	橋梁長寿命化修繕計画に基づく測量設計、修繕工事。	63,000
	都市計画道路再検証事業	都市計画道路計画決定変更業務。	1,000
	都市計画道路整備事業費	都市計画道路大胡田用沢線の物件調査、用地買収。	26,733
	定住促進事業助成	町外移住者の増加、町外への流出を抑制するため助成金を交付。	8,000
誓いの丘整備計画策定事業	誓いの丘の眺望を活かした整備計画策定業務。	500	

基本 目標	事業名	事業内容	事業費
2 安心・安全なまち	おやま健康マイレージ事業（新規）	健康づくりのポイント化と還元による、健康な社会環境の整備。	1,462
	出産祝金支給	第2子以降の出産に対し、お祝い金を支給。	5,000
	スコリア土壌森林内緊急整備事業	森林のスコリア土壌流出を軽減するため、土壌の改良や木柵の設置等。	23,988
	森林施業集約化促進緊急整備事業（新規）	土砂流出被害の軽減を図るため、森林施業集約化計画を策定して、森林整備。	33,953
	山地強靱総合対策会議	強い森林づくりを目指し、住民、森林管理署、県東部農林事務所等の関係者と協議・検討。	2,000
	災害対策本部映像装置整備事業（新規）	気象観測情報や被害情報等を大画面に表示し、災害対策本部の的確な意思決定をするためのシステム整備。	10,857
	「北郷の森」森林環境整備計画策定事業	災害に強い森林づくり、保健休養林としての利活用等の計画策定。	1,000
	空き家解体撤去事業補助金	危険な状態にある空き家等の解体及び撤去に要した工事費。	300
	LED照明導入調査事業（新規）	自治会が設置している防犯灯をLED化するための調査等。	8,000
消防第3分団車庫詰所建設事業（新規）	消防第3分団車庫詰所の建て替え。	48,536	
3 いきいきとしたまち	自主文化事業	自主文化事業公演の委託。	10,000
	生涯学習人材育成事業（新規）	生涯学習に関わる人材の育成。	11,000
	生涯学習施設改修事業	生涯学習施設の改修工事	412,151
	小・中学校整備事業	小学校トイレ改修工事等。	20,510
	小中学校図書室支援員配置	図書室の充実を図るため、4人の支援員を配置。	4,255
	小学校低学年の書道科授業	小学1年生・2年生の書道科授業。	780

基本 目標	事業名	事業内容	事業費
3 いきいきとしたまち	小山町地域産業立地事業費補助金	地域産業立地事業を行う者に対し、補助金を交付。	10,000
	富士山麓特用林産物開発事業	富士山麓で行う特用林産物の開発、生産試験。	1,000
	須走口五合目ビジターセンター概略設計（新規）	富士山ビジターセンターサテライト施設の検討	500
	須走口五合目公衆トイレ改修事業（新規）	富士山須走口5合目トイレ改修	6,500
4 計画の推進のために	総合相談窓口の設置	日常生活上の悩み、町政に対する苦情、疑問、要望等の相談窓口の一元化。	1,380
	NPO支援センター業務	市民活動団体に対する情報提供、団体育成、組織の支援、趣味教室等の実施。	3,000
	自治基本条例策定事業（新規）	自治基本条例の策定に向けた調査・検討。	3,000
	ファシリテーション研修	区長及び役場若手職員を対象とし、協働のまちづくり推進に必要なファシリテーションの技術を学ぶ合同研修。	509

3. 予算の状況

小山町の特別会計を含めた平成26年度当初予算総額は、134億8千161万3千円であります。このうち、一般会計は88億2千万円とし、前年度当初予算91億2千万円と比べ、3億円、3.3パーセントの減であります。（予算書付属資料2頁参照）歳入の根幹であります町税収入は、38億7千739万円で、歳入全体の44.0パーセントを占めておりますが、前年度に比べて7千968万2千円の増額となっております。

(1) 一般会計歳入の主な増減理由（予算書付属資料3頁・4頁参照）

- ① **1 款 町税** 増収の主な要因は町民税の増収で、法人町民税が企業の業績回復から法人税割の増収により、町民税法人で前年度と比べて7千100万円の増額となっております。
- ② **1 3 款 分担金及び負担金** については、町道湯船ルート整備事業に対する中日本高速道路株式会社からの負担金、1億3千200万円の計上のため、前年度と比べて1億2千780万8千円の増額となっております。
- ③ **1 5 款 国庫支出金** については、新東名関連町道整備事業、橋梁長寿命化事業等に対する社会資本整備総合交付金や生涯学習施設改修事業に対する防衛からの補助金のため、前年度と比べて3億428万9千円の増額となっております。
- ④ **1 6 款 県支出金** については、きたごう保育園園舎建設工事に対する森林整備加速化・林業再生事業補助金や、光ファイバ網整備事業、五合目電化事等の建設事業に対する補助金が事業完成によりなくなることから、前年度と比べて4億4千279万2千円の減額となっております。
- ⑤ **2 2 款 町債** については、きたごう保育園建設事業、光ファイバ網整備事業に係る起債が減少したため、前年度と比べて2億9千80万円の減額となっております。

(2) 一般会計歳出の主な増減理由（予算書付属資料6頁参照）

- ① **物件費**については、内陸のフロンティアを拓く取組として、区画整理事業関連調査等の委託料を計上したことから、前年度に比べて1億4千819万4千円の増額となっています。
- ② **補助費等**については、RDFセンター建設の起債の償還が終了することから、御殿場市小山町広域行政組合への負担金の減少するため、前年度に比べて6千261万4千円の減額となっています。
- ③ **普通建設事業費**については、きたごう保育園建設事業やデジタル行政無線機整備事業等の大型事業の完成のため、前年度に比べて3億3千189万2千円の減額となっています。
(事業内容：予算書付属資料23～26頁参照)
- ④ **その他**については、東富士演習場関連特定事業基金への積立金を5千480万円減額することなどから、1億109万5千円の減額となっています。

(3) 特別会計の状況・・・予算書付属資料8頁～14頁を参照してください。